

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Plus+days鳳校		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 30日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35人	(回答者数) 29人
○従業者評価実施期間	2026年 3月 15日		～ 2026年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 12人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども本人にとってわかりやすく構造化された環境づくりに努めていること	視覚支援を活用している。 ・ 一日の流れをイラストなどで掲示して個別のスケジュールボードを作成し掲示する。 ・ 活動スペースをパーテーションやマットで区切り、何をする場所かがわかりやすいように工夫している。	日によって子どもの数が多く、同じ空間で複数の遊びが混在していたり、それぞれの活動に集中しづらい環境となることがある。職員間で連携をとり、活動スペースを最大限子どもにとっての最適環境とできるように工夫していきたい。
2	活動プログラムの充実	子ども達が飽きずに楽しく活動ができるように、近日中に似通った活動が重ならないように連携を図る。 大枠のプログラムは計画した上で、個々の担当が計画を練り、それらを職員間で共有する中でさらにブラッシュアップしている。	パートタイマー等で集まったの振り返りの時間が取れない職員に関するフィードバックがしっかりと行えるように、職員間での日々の声掛けや連携を強化する。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ピアレントレーニングや保護者会の実施について職員の認知に偏りがあること	サービス提供時間の兼ね合いなどの都合で、実施するにはいつも決まった曜日、時間帯になってしまうため、その時休んでいる職員にまで取り組みが浸透できていない。	事業所での取り組みについて、職員にも会報誌を共有する等して周知を図る。
2			
3			